

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信/内外/株式/インデックス型

※当レポートでは、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」を「世界ブロックチェーン株式ファンド」、

「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」を「予想分配金提示型コース」ということがあります。

特別レポート

注目集めるメタバースの背景にある ブロックチェーン技術の普及

レポートのポイント

- 1 仮想空間で現実社会を拡張する「メタバース」に注目が集まっています
- 2 背景にはインターネット上で価値の取引を実現するブロックチェーン技術の普及が挙げられます
- 3 2022年2月の指標騰落率上位銘柄には、素材や暗号資産関連銘柄が並びました

“

メタバースの実現に 欠かせない ブロックチェーン技術の普及

昨今、メタバースへの注目が急速に高まっています。実はメタバースの歴史は長く、30年前にSF小説で使われた単語が始まりとなり、メタバースの先駆けといわれる3Dゲーム「Second Life」も20年近くサービスが提供されています。コンピューティング、仮想現実（VR）、拡張現実（AR）などの背景技術によって支えられるメタバースが、今これほどまでに注目を集めているのはなぜでしょうか。

1つ目には、コンピューター性能の向上があります。メタバースにアクセスするためのVRヘッドセットやPC・スマートフォンの進化などは、世界中の人人が気軽にメタバースにアクセスすることを後押しします。**2つ目として、人々の意識の変化も要因です。**リモートワークやオンライン・ミーティングが普及したこの2年の間に、人々はリモート・コミュニケーションを日常の一部として受け入れはじめています。**3つ目、重要な要素としてブロックチェーン技術の普及が挙げられます。**メタバース内で取引される権利や財産の保護を、データの改ざんが困難であるブロックチェーンが支えています。メタバースでは、ゲームアイテム、デジタルアート作品やメタバース内の不動産など、多様な取引が行われています。一般的にデジタルデータは偽物（複製）の作成が容易ですが、メタバースのアイテムや権利の保護、複製の排除には、ブロックチェーン技術が欠かせません。主要なメタバースである「Roblox」や「The Sandbox」内の取引は、ブロックチェーン技術が支えています。

デジタル上の財産や権利を保護することができるブロックチェーン技術が支えるメタバースは、今までにない新しいビジネスチャンスとして企業が進出を始めています。メタバース事業に注力するため、社名をMetaに変更した旧Facebook社や、VRヘッドセットの開発に参入した複数のIT大手企業など、**ブロックチェーン技術が支えるメタバースに注目が集まっています。**

出所：各種報道などを基にインベスコ作成

※上記銘柄は例示を目的として示したものであり、当該銘柄に対する投資を推薦、勧誘するものではありません。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧下さい。

**インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）**

インデックスの騰落率上位銘柄

2022年2月

銘柄	業種	国・地域	比率	騰落率
1 アルコア・コーポ	素材	米国	1.3%	32.8%
2 ノルスク・ハイドロ	素材	ノルウェー	1.3%	23.9%
3 カナン	情報技術	中国	1.3%	22.5%
4 マイクロストラテジー	情報技術	米国	3.7%	20.4%
5 シルバーゲート・キャピタル	金融	米国	3.7%	18.9%
6 ネクソン	コミュニケーション・サービス	日本	2.5%	15.6%
7 シグネチャー・バンク	金融	米国	2.5%	13.2%
8 カカオ	コミュニケーション・サービス	韓国	5.4%	11.4%
9 リオ・ティント	素材	英国	2.5%	11.3%
10 アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	情報技術	米国	1.1%	7.9%

素材や暗号資産関連企業の上昇が目立つ

インデックスにおける2022年2月の騰落率上位銘柄には、アルコア・コーポや、ノルスク・ハイドロといった素材企業や、カナンやマイクロストラテジーといった暗号資産に関係の深い企業が並びました。

これらの株価上昇の背景には、ロシアとウクライナを巡る軍事的な緊張が高まる中、原油を始めとする**エネルギー・資源価格**などが上昇していることが挙げられます。また、こうした状況下において、現金や貴金属などの現物資産よりも紛失・棄損のリスクが低く、どこからでもアクセス可能といった**暗号資産の利便性**などに注目があつまつたことで、**暗号資産価格**が上昇したことなども考えられます。

インデックスの騰落率上位3銘柄の紹介

第1位、32.8%上昇したアルコア・コーポは米国のアルミニウム関連製品メーカーです。自動車や航空宇宙製品を始めとして、多様な分野で使われるアルミニウム製品などを生産しています。同社が保有する水力発電資産などを活用した暗号資産のマイニングなど、ブロックチェーン関連ビジネスへの展開が期待されています。

第2位、23.9%上昇したノルスク・ハイドロはノルウェーのアルミニウム生産の大手企業です。また、発電電力量の9割以上を水力が占めるノルウェーにおいて、主要な水力発電事業者でもあります。

第3位、22.5%上昇したカナンは、中国の大手マイニング機器メーカーです。研究開発力を強化することで、エネルギー効率の高い暗号資産マイニング（採掘）機器を製造しています。暗号資産の普及に伴う、マイニング機器のニーズ拡大の恩恵を享受することが期待されています。

出所：ブルームバーグ、インベスコ

※上記はコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスの構成銘柄に関する情報であり、当ファンドのポートフォリオとは異なります。

※上記銘柄は例示を目的として示したものであり、当該銘柄に対する投資を推薦、勧誘するものではありません。

※国名は、発行体の国籍（所在国）などで区分しています。業種はGICS（世界産業分類基準）に準じています。

※比率は該当月末時点、騰落率（円ベース）は当該月間の株価騰落率です。

※上記は過去のデータであり、将来の運用成績をお約束するものではありません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた株式などの値下がりやそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時に渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。基準価額の変動要因として、①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

日々の投資信託財産の純資産総額に**年率1.573%（税抜1.43%）以内**の率を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。

なおインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。

● 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。

● 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して**年率0.11%（税抜0.10%）を上限**として、インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。

* お客様にご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

**インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）**

お申込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 * 分配金の受け取り方法により、「分配金再投資コース」と「分配金受取りコース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する日には、購入・換金のお申し込みの受け付けを行いません。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 2019年7月11日から2029年7月10日まで（設定日：2019年7月11日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 2021年3月11日から2029年7月10日まで（設定日：2021年3月11日）
線上償還	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることになった場合などは、信託期間の途中で償還することができます。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 信託設定日より1年を経過した日以降において、信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることになった場合などは、信託期間の途中で償還することができます。
決算日	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 毎年7月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 <p>※委託会社の判断により分配を行わないことがあります。収益分配の詳細は「ファンドの特色」と「予想分配金提示型の分配方針」の項目をご参照ください。</p> <p>※「分配金再投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。</p>
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除は適用されません。
スイッチング	「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」と「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」との間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合やファンド間でスイッチングが行えない場合があります。また、換金するファンドに対して税金がかかります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

※各ファンドについて個別に記載がない箇所については両ファンドの共通記載事項です。

※販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合があります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

モーニングスター アワード
ファンド オブ ザ イヤー 2020
国際株式型（グローバル）部門
優秀ファンド賞 受賞

※世界ブロックチェーン株式ファンドのみが受賞対象です

※当アワードについては巻末の「モーニングスター アワードについて」をご覧ください。

※インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）は対象外です。

「当資料のお取り扱いにおけるご注意」

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは同時に渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入しておりません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、実質的に国内外の値動きのある有価証券など（外貨建資産には、為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

「モーニングスター アワードについて」

※ Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型（グローバル）部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド579本の中から選考されました。

インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：お問い合わせダイヤル 03-6447-3100
受付：営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページ <http://www.invesco.co.jp/>